

Ⅱ 結 果 の 要 約

1. 平成22年10月1日現在の伊丹市人口は196,127人で、前回調査の平成17年に比べ3,877人、2.02%の増加となっている。

増加率は平成17年より1.97ポイント上回っている。

2. 人口を男女別にみると、男子が95,665人、女子が100,462人で女子が4,797人多く、人口性比（女子100人に対する男子の数）が95.2となっており、平成17年に比べ0.9ポイント低下している。

3. 人口を年齢別にみると、年少人口（15歳未満人口）は29,664人（全人口の15.1%）、生産年齢人口（15歳以上65歳未満人口）は127,087人（同64.8%）、老年人口（65歳以上人口）は39,275人（同20.0%）となっている。これを平成17年の構成比と比べると、年少人口は0.5ポイント低下、生産年齢人口は3.1ポイント低下、老年人口は3.5ポイント上昇している。

4. 世帯総数は77,263世帯で、平成17年に比べ4,280世帯、5.9%増加している。

そのうち一般世帯は77,218世帯で、一般世帯の1世帯当たりの人員は2.50人となっており、平成17年（2.60人）に比べ0.10人減少している。

5. 配偶関係をみると、有配偶率は男子が62.0%、女子が58.6%と平成17年（男子62.8%、女子59.9%）に比べ男女とも低下している。又、未婚率も、男子が31.0%、女子が22.8%と、平成17年（男子30.3%、女子22.9%）に比べ、それぞれ低下している。

6. 住居の状態をみると、住宅に住む一般世帯の1世帯当たり延べ面積は79.2㎡で、平成17年（76.9㎡）に比べ2.3㎡増加している。なお、一般世帯の持ち家率は60.6%で平成17年（59.2%）に比べ1.4ポイント上昇している。

7. 15歳以上人口166,362人の労働力状態をみると、労働力人口（就業者及び完全失業者）は95,332人で、平成17年に比べ974人、1.0%減少している。

また、労働力率（15歳以上に占める労働力人口の割合）は57.3%で平成17年に比べ男子は2.0ポイント低下している。

8. 労働力人口を男女別にみると、男子は57,084人、女子は38,247人で、平成17年に比べ、男子は2.8%減少し、女子は1.8%増加している。

また、労働力率（15歳以上人口に占める労働力人口の割合）は、男子70.9%、女子44.6%で、平成17年に比べ男子は3.5ポイント低下、女子は0.5ポイント低下している。

9. 就業者数は89,210人で平成17年に比べ584人、0.6%減少している。男女別にみると、男子は53,086人、女子は36,124人で、平成17年に比べ男子は2.6%減少し、女子は2.3%増加している。また65歳以上の就業者数は、7,125人（就業者の8.0%）で平成17年に比べ42,8%増加している。

10. 就業者数を産業大分類別にみると、製造業が17,166人（就業者の19.2%）、卸売・小売業が14,943人（同16.8%）、医療・福祉が8,802人（同9.9%）、建設業が6,158人（同6.9%）、運輸業等が5,076人（同5.7%）、サービス業が5,024人（同5.6%）などとなっている。